

平成 30 年度赤磐市社会福祉法人連絡会 事業報告

1. 連絡会の運営

(1) 設立総会の開催

赤磐市内の社会福祉事業等を経営する社会福祉法人により、地域における福祉課題の解決に向け、社会福祉法人・施設との連携・協働により地域公益活動に取り組む、『赤磐市社会福祉法人連絡会』を設立し、下記のとおり設立総会を開催しました。

[赤磐市内該当 15 法人中 13 法人が連絡会へ加入]

(内 訳) 高齢者分野 8 法人／8 法人中
 児童分野 3 法人／5 法人中
 障害分野 1 法人／1 法人中
 社 協 1 法人／1 法人中



月 日	内 容	出席者
5 月 25 日 (金)	1) 赤磐市社会福祉法人連絡会会則の制定について 2) 役員を選任について 3) 平成 30 年度赤磐市社会福祉法人連絡会事業計画 (案) について 4) 平成 30 年度赤磐市社会福祉法人連絡会収支予算 (案) について	13 法人 ／13 法人

(2) 役員会の開催

月 日	内 容	出席者
12 月 18 日 (金)	1) 平成 30 年度 事業実施状況及び収支決算見込について 2) 平成 31 年度 事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について	会 長 1 名 副会長 1 名

(3) 部会の開催

① 生活困窮者支援部会

月 日	内 容	出席者
第 1 回 7 月 23 日 (月)	1) 生活困窮者自立相談支援事業の実施状況等について 2) 部会長の選任について 3) 生活困窮者支援に係る地域公益活動等について ①生活困窮者中間的就労支援事業 (仮称) ②生活困窮者一時生活支援事業 (仮称) ③生活困窮者食料支援事業 (仮称)	17 名
第 2 回 9 月 25 日 (火)	1) 第 1 回生活困窮者支援部会の振り返りについて 2) 生活困窮者食料支援事業 (仮称) について 3) 生活困窮者中間的就労支援事業 (仮称) について 4) 生活困窮者一時生活支援事業 (仮称) について	14 名

② 地域づくり推進部会

月 日	内 容	出席者
第1回 11月19日(月)	1) 赤磐市社会福祉法人連絡会設立の経過について 2) 部会長の選任について 3) 調査・広報活動について 4) 意見交換	22名

2. 地域公益活動等の推進

(1) 生活困窮者支援部会

① くらしサポート事業の実施



フードドライブを実施し、赤磐くらし・しごと応援センター「あすてらす」が行う生活困窮者支援活動に協力しました。

[1] 実施主体：赤磐市社会福祉法人連絡会会員法人（13法人）

[2] 募集期間：平成31年2月1日（金）～2月20日（水）

[3] 寄贈内容：お米（玄米）310kg

食品等340kg（約1,400点）

② しごとサポート事業「あかいわーく」の実施

生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業所として認定を受け、一般就労に直ちに就くことが困難な生活困窮者に対し、就労体験の機会の提供など必要な支援を段階的に行えるよう受け皿づくりを行いました。

[1] 就労訓練事業説明会

月 日	内 容	出席者
11月19日(月)	説 明：「就労訓練事業の事業概要及び申請手続きについて」 説明者：岡山県障害福祉課保護班	12名

[2] 認可事業所

No.	認可事業所	定員	訓練内容
1	(特養) 山陽寿荘	1名	施設内外の清掃、庭・鉢植えの手入れ、福祉用具の清掃手入れ
2	(特養) 桃香の里	1名	施設内外の清掃、洗濯、洗濯ものたたみ、草取りや中庭の手入れ

③ 安心すまいサポート事業の実施

一定の住居を持たない生活困窮者に対し、緊急一時的に宿泊場所の供与など生活再建に向けた支援を行うため、社会福祉法人広虫荘においてモデル事業として取り組みを行うこととなり、生活困窮者支援部会員等の協力のもと、事業実施の準備を行いました。



月 日	内 容	会 場	出席者
11月19日(月)	清掃活動	(福) 広虫荘	28名
2月5日(火)	先進地視察	(福) 吉備路の会	3名

④ 先進地視察の実施

社会福祉法人における地域公益活動の実施検討の参考に資するため、先進地視察を行いました。

月 日	内 容	視察先	出席者
6月12日(火)	社会福祉法人との連携・協働による生活困窮者支援活動について、現在の活動状況等	総社市社会福祉協議会	1名
6月13日(水)		美作市社会福祉協議会	1名

(2) 地域づくり推進部会

① 会員法人における地域公益活動実態調査の実施

社会福祉法人における地域公益活動について検討するため、連絡会員の法人・施設等で実践されている地域公益活動の取り組み状況について実態調査を実施しました。

さらに調査結果をまとめ、赤磐市担当課へ報告を行いました。

[1] 調査対象：赤磐市社会福祉法人連絡会員 12 法人（赤磐市社会福祉協議会を除く）

[2] 調査期間：平成 30 年 12 月 3 日（月）～平成 31 年 1 月 31 日（木）

[3] 調査方法：アンケートによる

[4] 回 答 数：12 法人（回答率 100%）

② 先進地における地域公益活動の情報収集

岡山県及び他市町の状況について情報収集を行い、第 1 回部会において総社市の地域公益活動紹介シートを参考資料として提出しました。

③ 今後の取り組みに関する情報交換会

第1回部会において、各法人・施設等で感じている地域の課題及び解決策について意見交換を行いました。出された意見について、今年度引き続き、協議・検討を行います。

<主な意見>

- ・児童の安全確保（不審者対策、登下校時の見守り）
- ・放課後の居場所づくり
- ・障がい者の就労支援
- ・高齢者の見守り、老老介護
- ・住民同士や世代間の繋がり、ネットワークづくりの必要性
- ・ボランティア育成
- ・災害時の対策（避難・誘導）、福祉避難所としての役割
- ・移動手段の確保
- ・人材不足（介護・看護・保育）
- ・相談できる場の確保（窓口が分かりにくい）



3. 研修事業の実施

(1) 地域公益活動推進セミナーの開催

社会福祉法の改正により、今日、社会福祉法人に求められている使命について、連絡会員相互の理解を深める機会とし、下記のとおり地域公益活動推進セミナーを開催しました。

また、開催にあたっては、『赤磐市社会福祉法人連絡会』設立総会を記念し、同時開催といたしました。

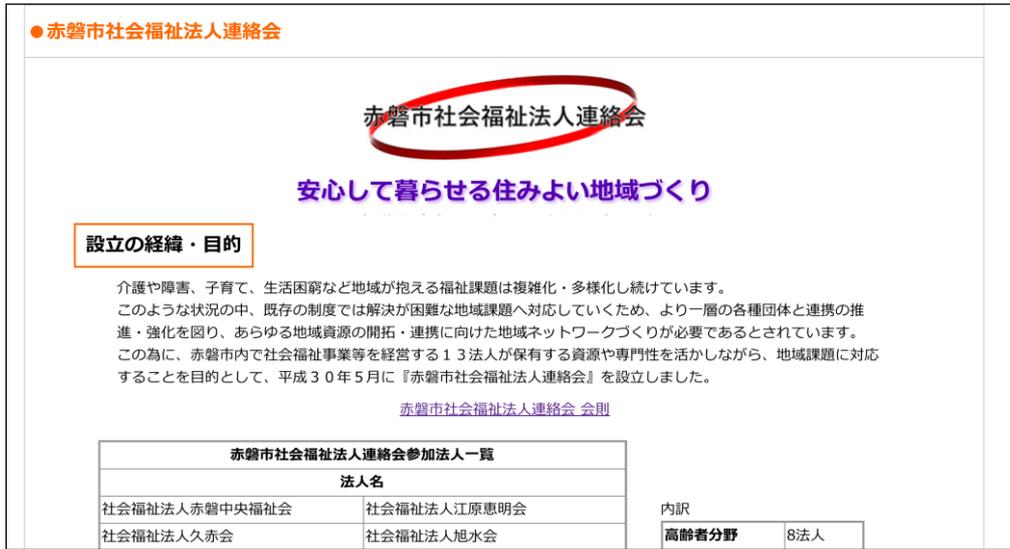


月 日	内 容	出席者
5月25日(金)	『これから求められる社会福祉法人の使命』 【講 師】 新見公立短期大学 地域福祉学科 教授 山本浩史氏	42名

4. 広報啓発・情報提供活動の実施

(1) 連絡会ホームページの開設・運営

赤磐市社会福祉協議会ホームページ内に『赤磐市社会福祉法人連絡会』の特設ページを開設しました。



【開設場所】

赤磐市社会福祉協議会ホームページアドレス

<http://www.akaiwashakyo.or.jp/>



トップページ下部に『赤磐市社会福祉法人連絡会』バナーを設置



(2) 社協広報紙「福祉のひろば」を活用した情報発信

社協広報紙「福祉のひろば」（赤磐市内全戸配布）を活用し、赤磐市社会福祉法人連絡会の活動について情報発信を行いました。

掲載月	内 容
第 81 号（平成 30 年 8 月 1 日発行）	赤磐市社会福祉法人連絡会設立総会の開催
第 84 号（平成 31 年 2 月 1 日発行）	地域づくり推進部会開催

(3) あすてらす通信を活用した情報発信

あすてらす通信（No.1～No.3）により、生活困窮者支援部会における検討状況や取り組みを紹介しました。

5. その他

(1) 災害時等栄養・食生活相互支援ネットワークについて

岡山県備前保健所東備支所が主催する『平成30年度給食施設管理者研修会』へ出席しました。

月 日	内 容	会 場	出席者
9 月 11 日 (火)	・ 講演 「井笠管内特養災害時等食支援ネットワークの取組」 (講師：社会福祉法人岡山千鳥福祉会) ・ グループワーク 演習：災害時等給食施設相互支援ネットワークの 構築に向けて	和気鶴飼谷温泉 6階 会議室	1名